

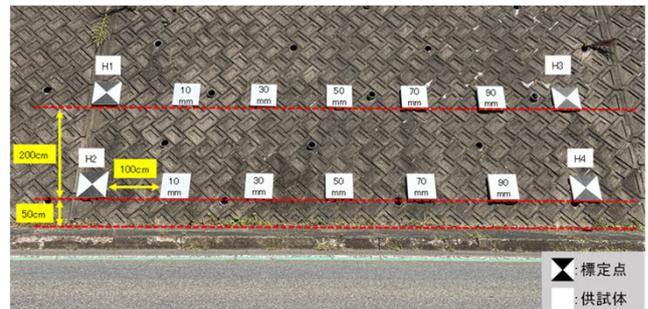
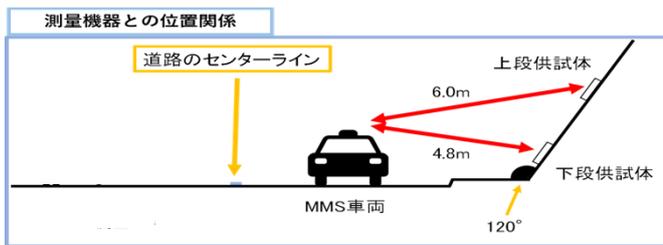
産学官の連携で安心・安全な暮らしの確保

～包括的連携・協力に関する協定～

「MMSで取得した3次元点群データの課題と道路防災への活用法の検討」について、岡山大学にて委託研究を行っています。

包括的連携・協力に関する協定書にもとづき、令和4年8月から令和6年3月までの予定にて、岡山大学との委託契約により本研究を行っています（研究代表者 西山哲教授）。

中国地方整備局が保有するMMSにより取得した3次元計測データを使用し、道路の維持管理において有効な活用法を構築するため、斜面や擁壁等の道路インフラ構造物の変位発生が確認ができる技術的手法を確立するための研究を行っています。



ブロック積み擁壁に厚みの違う供試体を設置し、MMSにより変状を検知出来るか検証